



新校舎紹介 (九品寺キャンパス大学7号館)



2F 7201号室(大教室)



3F 7302号室(中教室)



3F 7306号室(小教室)



3F 会議室

九品寺キャンパスでは、大学7号館が完成し、令和3年4月より、授業が始まりました。7号館は、鉄筋コンクリート造5階（一部3階）建てとなっており、1階にはグローバルラウンジ、ラーニングコモンズなどの共有スペースの他、学生がクラブ・サークルの部室として使用するクラブ室7室、カウンセリングルーム、和室などがあります。2階には広々とした学生ホールと大教室（席数200）を備え、3階には小教室4室、中教室3室、ラウンジの他、会議室から構成されており、4階及び5階には教員の研究室が計24室及びラウンジとミーティングルームを併設しています。また各階のトイレにはパウダールームを設置し、最新の施設・設備を備えています。



竣工式

令和3年1月21日竣工式を執り行いました。

施設紹介



1F グローバルラウンジ

グローバル化推進センターを配置し、外国語教育の充実と強化、海外協定大学との国際交流の促進を担う場です。また、留学生・外国語教員をはじめ、学生及び中高生徒の交流の場として活用されています。



1F ラーニングコモンズ

学生一人ひとりの主体的な学びを支援し、グループ学修をすることができる学びの場です。パソコンを設置しているので情報通信環境も充実しています。



2F 学生ホール

パソコン等を設置した学生ホールは、学生が終日交流する中心的スペースとなっています。中高生徒も利用可能なホールです。
※現在はコロナウイルス感染症予防としてアクリル板を設置しています。



1F 和室、ロッカールーム

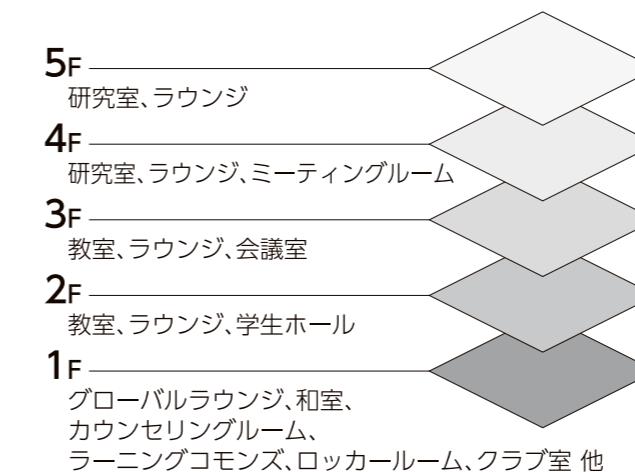


各階パウダールーム



3, 5F ラウンジ

各フロア紹介



尚絅大学 現代文化学部 文化コミュニケーション学科は九品寺キャンパスへ移転しました

令和3年2月に尚絅大学 現代文化学部 文化コミュニケーション学科は九品寺キャンパスへ移転しました。

移転により各学部・学科間の合同授業や交流、尚絅中学・高校との連携がより活発となり、教育研究の更なる前進が期待できます。

熊本市中心部ということもあり、通学の利便性も大きく向上し、通学可能な地域もさらに広がります。

また、企業や官公庁、商業施設にも近く、学修活動のなかで地域との連携協力をさらに進めていくことが可能です。